

京都教区時報

京都教区広報委員会
(編集長 村上透磨)
京都教区本部事務局
京都市中京区
河原町通三条上る
TEL 075-211-3025
FAX 075-211-3041
honbu@kyoto.catholic.jp

Home Page <http://www.kyoto.catholic.jp> 4345

2頁～3頁 -シリーズ召命- どうして神父さまに!! 小立花忠神父

6頁～10頁 2018年 侍者合宿 感想文

点訳版「京都教区時報」〈無料〉
ご希望の方は点訳ネット「レジナ」代表嶽崎(たけざき)裕子さんまでお申込みください。
TEL・FAX 079-431-8601

2018年 司教年頭書簡 「エロジカルな回心」

回勅『ラウダート・シ』の呼びかけ

教皇回勅『ラウダート・シ』は、自然との和解を呼びかけていますが、「自然との和解」は「他者との和解」であり、「自己との和解」であり、そして「神との和解」でもあります。当時報では、今月から、この4つの和解について考察してみたいと考えています。この4つの和解は、司教年頭書簡3～6までの4つの回心(神、自然、他者、自己)のかかわりの回心(と符号していますので、ぜひ、年頭書簡のこの箇所もあわせてご再読ください。初回である今月は、「神との和解」ということを見つめてみます。

神との和解

神が愛してくれている、赦してくれている、このことは、概念としては、頭では、言葉では、多くの人が知っています。しかし、それが、生きる喜びにつながっていない、そう思っている人も多いかもしれません。この場合、「生きる喜び」という言い方に、問題がはらまれている気がします。



2018年 聖香油ミサ(侍者合宿最終日)
カトリック河原町教会(3月28日)

信仰において感情的な喜びを味わうことが強迫観念のようになってしまうと、感情的な喜びを感じられない信仰生活が、無意味無価値なものだと錯覚されてしまいます。神を信じる喜びに満たされたいというのは、崇高な願いでありながらも、そこにもエゴイズム、欲望が潜んでいることも考慮したいところです。さらに、神の与えてくださる喜びは、人間の頭が考える喜びをはる

6
2018

かに超越したものであるはずですが、私達が望む喜びよりも、はるかに素晴らしい喜びを与えて下さるのが神なのですが、その場合の喜びは、必ずしも感情や感覚でとらえられるものではありません。

ルカ福音書の次の言葉が、神との和解について示唆してくれます。「人を裁くな。そうすれば、あなたがたも裁かれることがない」(ルカ6・37)。ここでは、和解の反対が「裁き」であることが語られています。和解とは「裁かない」「裁かれない」ということです。(なお、この箇所ギリシア語原文には「人」という主語は無く、直訳すると、「裁かなければ、裁かれない」という単純な文章です。)私達はしばしば裁きます。たとえば、自分はダメだ、こんな生き方ではダメだ、という思いを抱きます。それは向上心につながる健全なことでありつつも、一方で自己への不当な裁きである場合もあります。この、自己への裁き、実は、他者への裁き、自然への裁き、そして、神への裁きとつながっていることに、心の目を凝らす必要がありそうです。先ほどのルカ6章の言葉の続きです。「人を罪人だと決めるな。そうすれ

ば、あなたがたも罪人だと決められることがない。赦しなさい。そうすれば、あなたがたも赦される。与えなさい。そうすれば、あなたがたにも与えられる」(ルカ6・37-38)。神はいつも私達を赦してくださいます。神は和解の神であり、和解は神によってもたらされます。イエス・キリストが、十字架につけられて死んでくださったって、和解の捧げ物となってくださいました。神の和解はそれほどのもので、私達には痛悔する心、打ち砕かれた心が必要です。それは神への和解の捧げ物となります。しかし、それは、自己を裁くこととは違います。自己を裁くことは和解の捧げ物どころか、神をも裁くことと繋がるものです。

「喜び」を味わえているかどうか、自己満足できているかどうか、そのようなことは二次的な問題です。今の自分が好きでも嫌いでも、自分らしく生きていてもいなくても、人生に満足していてもいなくても、もうすでに、神との和解という、神がキリストの十字架を通してもたらしてくださった現実の中に置かれているのが私達です。

(菅原友明)

シリーズ—召命—
どうして神父さまに!!

小立花忠 神父



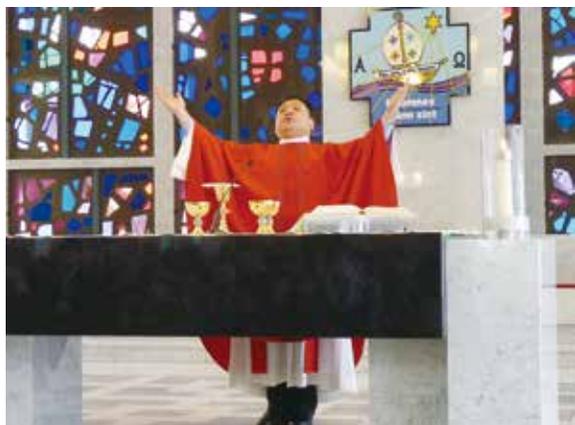
今回は京都教区司祭小立花忠神父にお話を伺いました。



(2009年6月、
2010年6月に、
掲載したシリーズの
続編です)

○は編集子
●は小立花神父

- ご家族・家庭環境などはどうでしたか。
- 父は牧師の息子、母はカトリックという家庭環境でした。
- 子供のときの話聞かせてください。
- 生まれた時は4300グラムで、順調に人の倍の体重で成長しました。
- カトリックとの出会い聞かせてください。
- 母がカトリックファミリーだったから。



2017年 高校生夏体験学習

○ 洗礼を受けられたときの話を、聞かせてください。

● 不思議な出会いが重なって、洗礼に至りました。幼児洗礼ではありません。

○ 神父様になろうと思われた話を、聞かせてください。

● 「10日間の霊操」をしている時のことです。み言葉が降って湧いてきたよ
うな、イエスのみ言葉を世界中で共有
したいという思いが突然、やってきた
ような感じでした。罪深い私のため
に、いつも寄り添ってくださっていた

神を発見しました。これまで自分のた
めに自分の時間を使っていましたが、
神のために時間を使いたいと思いまし
た。

○ 神学生のころはどうでしたか？

● 闇の中を歩いているような9年間で
した。叙階式で神はその闇を吹っ飛ば
して下さいました。

○ 司祭になるまでの話を、聞かせてく
ださい。

● 神との対話、祈りの中で、いろいろ
なことを神から教えていただきまし

た。また、それをサポートしてくださ
る神父様、シスター、信者さんに出会
えたことも神の御計画の一つだったの
だと思えます。そして、神の不思議な
わざによって、神父にさせていただい
たのだと思います。

○ 司祭叙階されて何年ですか。

● 丸5年が過ぎました。

○ 司祭になってからどうでしたか。

● 毎日、夢中になっています。

○ 司祭になられてから、楽しかったこ
とや喜びを聞かせください。

● 神と人との交わり自体が楽しく、嬉
しいことです。キリストの教会はそれ
を実現させてくださっています。キリ
ストさえおられたら、すべてが楽し
い、嬉しいことになります。また、特
に主日ミサなど、たくさんの人が教会
に集まりミサを捧げるとき、とてつも
ない神のパワーを実感し、嬉々として
います。復活祭やクリスマスなど、気
分が高揚しすぎて、皆さんにご迷惑を
おかけしているかもしれません。

○ 今のお気持ちをお聞かせください。

● 神に感謝。これだけです。

○ 今のお気持ちをお聞かせください。

● 神に感謝。これだけです。

祝 インマヌエル 福岡一穂神父
洗礼者ヨハネ 森田直樹神父
司祭叙階二十五周年 銀祝感謝ミサ



インマヌエル 福岡一穂神父

1963年12月20日 高槻市で生まれる
1993年4月25日 田中健一司教により
河原町教会で司祭叙階
2018年4月25日 司祭叙階25周年

洗礼者ヨハネ 森田直樹神父

1965年6月23日 京都市で生まれる
1993年4月25日 田中健一司教により
河原町教会で司祭叙階
2018年4月25日 司祭叙階25周年



侍者合宿

「神・人・自然とわたし」

3月26日～28日、教区小学生侍者合宿が行われました。男子17名、女子12名、計29名の5年生と6年生がヴィアートル宗研館に集い、「神・人・自然とわたし」をテーマに2泊3日をとともに過ごしました。

第一日目には、大塚司教様が来てくださり、子どもたちにお話をしてくださったあと、夕食と聖歌の練習にも参加してくださいました。司教様は、教皇フランシスコが回勅『ラウダート・シ』で提唱されている「エコロジカルな回心」について話され、キリスト者として環境問題に取り組む意味について、子どもたちと分かち合ってくださいました。子どもたちは、日常でよく耳にする「エコ」を信仰者としてとらえ、自分達に何ができるかを考えました。

子どもたちは、この合宿で「祈り・学び・遊び」をとおしてイエスさまと出会い、最終日は、「聖香油ミサ」ですばら

2018年 侍者合宿スケジュール

	1日目 3月26日(月)	2日目 3月27日(火)	3日目 3月28日(水)
6:30		起床・布団上げ	起床・荷物まとめ
7:00		ミサ	朝の祈り
7:30			朝食
8:00		朝食	片付け・掃除
9:00		侍者練習②・朗読練習	宿舎出発
10:00			河原町教会で侍者練習
11:00		遠足準備	聖香油ミサ
11:30		遠足(動物園)へ出発	記念撮影
12:00		お弁当	修了証書授与
12:30			
13:00			感想文(30分)
13:30			昼食
14:00			解散
14:30		京都市動物園出発	
15:00		カルメル修道会にて祈り	
16:00			
17:00	集合・オリエンテーション・自己紹介 大塚司教様のお話・歌練習	宿舎到着 (司教様からの差し入れのジュース)	
17:45	夕食	夕食	
19:00		侍者練習③	
19:30	班活動(班長決定)・歌練習	晩の祈り「神様といつもいっしょ」	
20:00	侍者心得・侍者練習① 晩の祈り「太陽の賛歌」	お風呂(銭湯)	
21:30	就寝準備・寝る前の祈り	就寝準備・寝る前の祈り	
22:00	消灯	消灯	

スケジュール(感想文の参考に)



司教様のお話



侍者の練習

侍者合宿

しい奉仕をしました。

富雄教会 6年 押川 鼓南

最初は、すぐきんちょうしていたけど、だんだん慣れてきました。一日目の夜はすぐきんちょうなさいわいで、楽しかったけど注意されたのでやめました。そして、初めての侍者練習で、神父様がぼくにつめよってきたので、足がふるえて、こわかったです。入堂と退堂だけになにむずかしいんだなあと思いました。

二日目の侍者練習は、朗読でいきなり一人で読みなさいと言われたので、「びくっ」としました。だけど、「うまい！」と言われたのでほっとしました。ミサで使う道具の名前を覚えるのがたいへんでした。遠足では、見たことのない動物や虫類がいて、すぐきんちょうでした。す。銭湯は熱くては入れませんでした。

最終日のミサで、「ろうそく」を持つ役にはならないようにずっと願っていたけど、「ろうそく」の役割になりました。むずかしいからいやだったけど、必死にがんばりました。

侍者合宿はすごく楽しかったです。また、教会のいろいろな合宿に参加したい

です。

久居教会 6年 滝沢 弥雪

初めて侍者合宿にきました。意外に人が多くておどろきました。前に習い事の合宿に行ったときは、全員で十二人だったのでそれが普通だと思っていました。楽しかったことは、寝る前に友達と話しをしたことと、動物園でトラとヘビを見たことです。ヘビのぬけがらがヘビの部屋にたくさん落ちていて、ひろってさいふに入れたかったです。トラはかわいかったです。

おどろいたことは、銭湯に電気風呂があって、人差し指をついたらちよっとしびれたこと、あとから聞いたなら、つけたところは、電気の強いところだったらしい。

カルメル修道会は、シスターが厳しかったり、空気が冷たいのかと思っていたけど、受け入れてくれる感じだったので、ほっとしました。この世には、祈りに命をかける人もいるんだな、と思いました。自分はこれから、もう少しお祈りをしんけんしようかなと思います。シスターたちみたいに命はかけなくても、



食前の祈り



晩の祈り

世界中の人たちが幸せになれるように、祈るつもりです。

侍者練習では、道具の名前を覚えてもらったので、しっかりおぼえたいです。「マヌテルジウム」は、元素名みたいで、おぼえやすいです。

聖香油ミサでは、河原町教会の独特のふんいきに感動しました。

福知山教会 6年 山中 諒

ぼくが、この合宿で一番楽しかったことは、動物園です。動物園では、トラやサルなどがいっぱいいたので、楽しかったです。そして夜には、みんなといっしょにねれて楽しかったです。二日目には、みんなで銭湯に入って電気風呂などがあった楽しかったです。

この合宿で学んだことは、神父様に道具の名前や由来など、たくさんのことを教えてもらい、今までならわからなかったことが知れてよかったです。

最後、三日目には聖香油ミサがあり、複雑でおぼえにくかったけど、あまりミスをせずできてよかったです。

合宿が終わったあとも、神父様から教えてもらったことを忘れずに、これから

も教会でがんばっていきたいです。最初は知らない人ばかりでこわかったけれど、最後はみんなと合宿ができてよかったです。なと思えたので、うれしかったです。

河原町教会 5年 谷 怜香

午後四時に初めて宗研館に入ったときは、とてもきんちょうしました。

まず、司教様のお話で、今回のテーマ「神・人・自然とわたし」の話を聞いたとき、わたしも「エコロジカルな回心」をこれからやってみようと思いました。

二日目、気づいたら、女の子全員と仲良くなっていました。朝ごはんの後は、侍者練習で、ミサに使うものの名前を覚えてもらいました。むずかしい名前もあったけど、どんな名前か、ぎ問に思っていたものもあったので、それがわかってよかったです。

動物園はたくさんの動物がいて、楽しめました。銭湯ではつかれをいやしました。

三日目の聖香油ミサでは、マヌテルジウムをたん当して、神様においのりをささげながら祭だんにあがりました。

この三日間で、友達ができてよかったです。



京都市 動物園

し、思い出がたくさんできて楽しい合宿になったと思っただし、神様のことが勉強できてとてもうれしかったです。

彦根教会 5年 高木 祐希

楽しかった事は、動物園に行った事と、お風呂(銭湯)に行った事です。動物園は、ゴリラがおり天井の上って、おりを脱出しそうになった事がおもしろかったです。銭湯は、友達といっしょに入ったので、楽しかったです。初めて入ったので、わくわくしたけど、富士山の絵がなかったので、残念でした。

侍者合宿で学んだ事は、ミサ中に使う道具の名前を覚えたり、道具の使い方や、燭台の持ち方などを学びました。特に、道具の名前は、カリス・パテナ・パラの三つを覚えられました。他は、ウルセオルス・かん水器・カンパヌラなどがありました。道具の名前を覚えることは、けっこうたいへんでした。道具の中で、トゥリブルムは使い方がかなりむずかしかったです。

来年も侍者合宿に行つて、一流の侍者になるために、がんばりたいです。



聖香油ミサ奉仕

北白川教会 5年 佐々木 もにか

わたしが、侍者合宿で一番楽しかったことは、お風呂です。遠足でつかれた体を温めながらお風呂に入るのはすごくリラックスできました。よこれも全部とれて、きれいな体でゆっくりねれました。そして次の日にも元気に遊べました。

侍者合宿の間、わたしはミサなどにも参加し、お祈りもたくさんささげました。神様・自然そして自分の心ともお話ししました。すると、何か神様の近くにいる感じがして、安心しました。

三日目の聖香油ミサでは、司教様もいてきんちょうしました。だけど、聖香油ミサは一年に一回しかない大切なミサだとわかりました。

また、ミサ中に使う道具すべての名前を覚えられました。それらの習ったことをこれからもわすれず、いろいろな人に教えてあげたいと思いました。

この楽しかった合宿を、神様に感謝しています。

田辺教会 リーダー(大学生) 松浦 隼人

小学生の時に参加してから十年ぶりにリーダーとして侍者合宿に参加しました。高校から5年間寮生活をしていた私は、侍者服を着るのも久しく、侍者練習では神父様の言葉から何度もハッとさせられました。また、子どもたちとの活動の中で、多くの気づきを得られました。

小学生たちはみな正直で、心の声をスリと出すのです。たとえば、印象に残った言葉にこんなものがあります。朗読練習で、神父様の「聖書とはなんですか?」という問いに、「神様からの手紙だよ!」という答えが返ってきたのです。なるほど:と妙に納得してしまいました。

この三日間で、神父様、子どもたちの両者から、様々なことを教わりました。この経験を糧に、教区・小教区の活動に貢献したいと思います。

侍者合宿を成功させるために準備してくださった皆様に感謝します。非常に有意義な時間を過ごすことができました。ありがとうございます。



解散前に感想文



修了証書

6月のお知らせ

教 区

聖書委員会 / Tel.075(211)3484 ㊦㊧

聖書講座「回心 - 観想・祈り・詩うー」

日 時：6日㊦ 19:00 7日㊦ 10:30

テーマ：その家から今悲鳴が聞こえる

講 師：澤田 豊成師(パウロ会)

日 時：20日㊦ 19:00 21日㊦ 10:30

テーマ：わたし(神)に立ち帰り(回心)なさい

講 師：菅原 友明師

会 場：河原町教会 ヴィリオンホール

よく分かる聖書の学び

日 時：13日㊦ 10:30

講 師：北村 善朗師 / 参加費：300円

会 場：河原町教会 ヴィリオンホール

福音宣教企画室 / Tel.075(229)6800

病者・高齢者奉仕講座

第1回「ともに生きる」

日 時：14日㊦ 講演 13:30

講 師：Sr. ホスチア 堀家 秋子

(聖ヨゼフ医療福祉センター)

大塚 喜直司教

会 場：河原町教会 ヴィリオンホール

受講費：300円(申込不要)

ブロック

奈良ブロック

聖書講座「神の愛のまなざしを思う」

日時場所：8日㊦ 19:00 大和郡山教会

9日㊦ 10:00 奈良教会

講 師：山下 敦師(大分教区)

日時場所：22日㊦ 19:00 大和八木教会

23日㊦ 10:00 奈良教会

講 師：一場 修師

修 道 会

男子カルメル修道会(宇治修道院)

Tel.0774(32)7016 Fax.(32)7457

青年の集い(中川 博道師)

日 時：9日㊦ 10:00~16:00

水曜黙想(九里 彰師)

日 時：20日㊦ 10:00~16:00

テーマ：まことの食べ物、まことの飲み物

参加費：3,000円

諸 団 体

京都カトリック混声合唱団

練 習：10日㊦ 14:00/23日㊦ 18:00 ミサ奉仕後

カトリック会館 6階

京都カナの会

例会：3日㊦ 13:30 カトリック会館 6階

コーロ・チェルステ(女声コーラス)

練 習：14日㊦ カトリック会館 6階

聴覚障がい者の会(どなたでも参加可)

手話ミサと交流会

日 時：16日㊦ 13:00

奈良教会 / 参加費無料 / 申込不要

望洋庵 / Tel.075(366)8337

青年のための聖書講座

日 時：7日㊦ 19:00 / 21日㊦ 19:00

指 導：菅原 友明師・大塚 乾隆師

参加費：200円(食事代含)

キリスト教講座

日 時：12日㊦ 19:00 / 26日㊦ 19:00

指 導：大塚 乾隆師

日 時：14日㊦ 19:00

指 導：Sr. 小瀬良

参加費：200円(食事代含)

一日黙想会

日 時：16日㊦ 10:00~16:00

指 導：菅原 友明師、Sr. 黒田、Sr. 小瀬良

参加費：1,000円(食事代含)

一泊黙想会

日 時：9日㊦ 17:00~10日㊦ 15:00

指 導：菅原 友明師・大塚 乾隆師

参加費：2,500円(宿泊・食事代含)

心のともしび 番組案内

テレビ(衛星スカパー・ケーブル)スカイ A

毎週土曜日 朝 7:45

シリーズ「喜びと平和のうちに」

出演は松村 信也師(イエズス会)

ラジオ(KBS京都) ㊦~㊦ 朝 5:55

㊦ 朝 5:15

6月のテーマ「自然とわたし」

教区広報委員会からのお知らせ

※ お知らせに載せたい情報は、原稿締切り日までに教区本部事務局宛に Fax.075 (211) 3041か honbu@kyoto.catholic.jp に発信者のお名前を明記してお寄せください。

※ 8月号の原稿締切り日は6月27日㊦です。

大塚司教の

6月のスケジュール

Schedule of Bishop Otsuka



- 1日(金) 13:30 日本カトリック大学図書館協議会 講演
(京都ノートルダム女子大学)
- 2日(土)-3日(日) 大阪教会管区「司教と青年の集い」
(広島教区・岡山)
- 5日(火) 13:30 教区カトリック学校 校長会
- 7日(水) 10:00 中央協 常任司教委員会
- 10日(日) 10:00 滋賀ブロック 合同堅信式/
ジャクソン神父 司祭叙階60周年感謝ミサ
(草津教会)
- 11日(月) 14:00 司教顧問会
- 12日(火) 10:00 中央協 神学院準備会
- 13日(水) 14:00 大阪教会管区 結婚法務会議

- 14日(木) 13:00 病者・高齢者奉仕講座
- 17日(日) 11:00 京都北部ブロック 合同堅信式
(西舞鶴教会)
- 18日(月) 14:00 長崎四番崩れ 記念ミサ
(広島教区カテドラル)
- 19日(火) 13:30 「求道者に同伴する信徒」
代表者の集い
- 21日(木) 13:30 全国カトリック学校 校長・
教頭合同研修会(大阪)
- 23日(土) 10:00 難民移住移動者委員会
大阪教会管区セミナー(河原町教会)
- 24日(日) 10:00 教区青年の集い(彦根教会)
- 26日(火) 14:00 教区 未就学児関係施設設置者
園長会
- 27日(水)-29日(金) 京都教区 司祭・司牧者研修会
(河原町カトリック会館)

京都カトリック青年センター 事務員紹介

2018年度、青年センターに勤める事務員の紹介をします。

唐崎教会 新田 理紗子

唐崎教会所属の新田理紗子です。早いもので事務員も3年目になりました。頼もしい同期は一足先に引退し、今年は新人を迎えての新体制です。青年センターの事務員として、様々な青年活動のサポートをしていけたらと思います。

本年度もよろしくお願いいたします。

唐崎教会 永井絵美梨

今年から青年センターの事務員になりました、唐崎教会所属の永井絵美梨です。私はまだ引き継いだばかりで事務員

として至らない部分があると思いますが、精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。



青年センター開館時間

(2018.4.11より)

月曜日	10:00 ~ 14:00
火曜日	17:00 ~ 21:00
水曜日	10:00 ~ 15:00
木曜日	17:00 ~ 21:00
土曜日	17:00 ~ 21:00

≪休館日≫

日曜日、金曜日、祝日

【青年センター-HP】 携帯からでもご覧いただけます。 <http://www.kyoto.catholic.jp/seinen/>

青年センターあんでな